

T825010R 低床フロアージャッキ 2.3t 取扱説明書



この度は、T825010R 低床フロアージャッキ 2.3t をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただくために必ずこの「取扱説明書」をよく読み、理解した上でご使用ください。
また、いつでも読むことができるよう大切に保管してください。



T825010R 低床フロアージャッキ 2.3t は自動車をリジッドラック(馬ジャッキ)で保持をするために、上昇・下降をするための工具です。本来の目的以外での使用は、絶対にしないでください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 製品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害(事業利益の損失、逸失利益、事業の中断等)に関して、当社は一切責任を負いません。
- この「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない機器との組み合わせによる誤作動、故障等から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

安全に対する危険・警告・注意事項

作業者は必ず本製品を熟知した上で、ご使用下さい。本説明書の危険・警告・注意事項をよく読み、正しく理解してから使用してください。怠った場合、死亡または重症等、重大な事故の危険があります。また、本製品の故障・破損の原因になります。

危険

ジャッキアップをした状態で、車両の下での作業は絶対にしないでください。死亡または重症の危険があります。車両の下で作業する場合は、必ずリジッドラックを使用してください。

警告

1. この「取扱説明書」をよく読み、よく理解した上でご使用下さい。また、ジャッキを熟知した専任の作業員以外での使用は絶対にしないでください。重大な事故が起こる危険性があります。
2. 受け皿と車両の間には、専用のラバーパッドまたはメーカーの指定するアタッチメント以外のものを使用しないでください。昇降中に外れて重大な事故が起こる可能性があります。
3. 傾斜地・平坦でない床・硬質でない床での本製品の使用は絶対にしないでください。受け皿が外れ、重大な事故が起こる可能性があります。
4. ジャッキアップをした状態で車両を動かさないでください。受け皿が外れ、重大な事故が起こる可能性があります。
5. 作業を行う際は、必ずリジッドラックを使用してください。また、使用するリジッドラックの説明書を正しく理解してから、安全に作業を行ってください。
6. 本製品の耐荷重以上の車両をジャッキアップしないでください。車両の落下や故障の原因になります。
7. 分解・改造等はしないでください。異常や違和感がある場合は、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

注意

1. 使用前に、始業点検をしてください。
2. エンジンを開始したままでの作業はしないでください。
3. 受け皿は車両ごとに修理書を確認し、適正な位置に確実にかけてください。
4. リフトアームの昇降は、必ず周りの安全を確認してから行って下さい。また、下降時はハンドルをゆっくりと回し、車両をゆっくりと下げて下さい。
5. 使用時は車両に対し、ジャッキをまっすぐに入れてください。
6. ジャッキアップ状態での車両の搬送はしないでください。
7. 水気のある場所での作業、保管はしないでください。洗車時の使用や屋外での保管等は故障の原因になります。
8. 2台以上のジャッキで同時に使用をしないでください。
9. 自動車の整備以外での使用は絶対にしないでください。

■メンテナンスについて

- 各摺動部を確認し、定期的に給油をしてください。(リフトアーム、ホイール部等)
- 各摺動部にはスプレー式グリスを使用してください。またはシャーシグリスを使用してください。
- 点検時、または作業時に異常が見られましたら、ジャッキの使用を中止して直ちに買い上げの販売店に修理依頼をしてください。そのまま使用し続けると、ジャッキの破損および重大な事故につながる危険があります。

■各部の名称

■仕様

能力	: 2.3 t (最大使用荷重)
最低位	: 89 mm
最高位	: 359 mm
サイズ	: 全長 556 mm
	幅 234 mm
	フレーム高さ 140 mm
重量	: 15 kg



■使用前の準備

1. 本体部ボルト、ホイール、キャスターが確実に接続されているか、確認してください。
2. 受け皿がリフトアームの穴に奥まで入っているか確認してください。
3. ハンドルのピンとハンドルソケットの溝を合わせてハンドルを奥まで挿入してください。
4. リリースバルブの操作は、ハンドルの先端のリリースバルブ接続部を使用してください。

■エア抜き作業について *故障と判断する前に

本製品を輸送中または今後の使用において、油圧システム内にエアが混入する場合があります。エアが混入するとアームが上がらない、保持せず下がってくる等の症状が出ることがあります。その場合は、下記手順でエア抜きを行ってください。

1. リリースバルブを左に回して下降バルブを開けてください。
2. ハンドルを素早く10回ほど漕いでください。
3. ハンドルを右に回して、下降バルブを閉じてください。
4. スムーズにリフトアームが上昇することを確認してください。スムーズに上昇しない場合、1～3の手順を繰り返してください。

■使用方法

*上昇時

1. リリースバルブを右にロックするまで回し、下降バルブを閉じます。
2. ハンドルを上下に操作し、リフトアームをゆっくりと上昇します。

*下降時

1. リリースバルブを左回りにゆっくりと回し、下降バルブを開きます。
2. リフトアームをゆっくりと下降します。

*車両昇降時の注意

- 車両の昇降は、ゆっくりと行ってください。特に、下降時はハンドルを少しずつ回して、周りの状態を確認しながら行って下さい。下降バルブを全開にする必要はありません。
- 車両を上昇したら、リジッドラックを設置してください。
- 受け皿が外れていないか、作業毎に確認してください。



株式会社 レックス
〒501-0231 岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#0510721